



ひむがしの蔵王の山は見つれども

きのふもけふも雲さだめなき

湯の歌碑⑩ 出典 石泉【昭和六年】 場所 おおみや旅館

【意味】 東の方角の蔵王の山はいつも見ているけれども、

昨日も今日も雲は同じ姿を見せない。

【感想】

確かに同じ形の雲は見たことがないと思いました。蔵王の山には雲がかかっている日が多いので、それだけ高いんだなあと、茂吉は感動していると思いました。

私の蔵王短歌

ロープウェイ見下ろす景色綺麗だな

赤に染まった蔵王温泉

一年 長岡 栞音

蔵王のおすすめ

スキー場がとても広く、誰でも飽きずに楽しめます。